

自然情報は「BOOK 愛ランド礼文」にあります。

E-mail: rebuncle@lilac.ocn.ne.jp

レブンクル自然情報

カラーで自然情報を「礼文島のHP http://www.h3.dion.ne.jp/ishida_h/index.htm」
「ゆうひの丘のHP <http://homepage1.nifty.com/seikanso/>」

見事に咲いた今年のレブソウ

レブソウは礼文島でしか見られない花です。花は紫色、緑色の葉には白い毛を密生し、白っぽく見えます。海岸の波の届きそうな場所から、標高200M以上の高山帯のれき地にまで生育しています。花は6月中旬からと7月下旬からと同じ株が2度も花を付けます。去年は3度目の花を咲かせる株もありました。今年は6月が天候不順だった為でしょうか、この8月は満開で見事な花を咲かせていました。同じ株が2度時期をずらして咲くことも変わっていますが、高山帯に咲く花が海岸の波の届きそうな岩場に咲くのも珍しいことです。元地の地蔵岩の岩肌や、奮部の車道沿いの岩肌、桃岩展望台の柵の直下の岩肌など意外なところで群落を見られます。ぜひ礼文島でしか見られないこの花を見てください。差閉と奮部の間の車道沿いなどはこんなところで見られるの？と知った人たちが驚きます。

9月28日金曜日午前9時～12時

キノコの観察会を行います。

平日の午前中ですが、キノコを見るにはとてもいい時期です。講師は毎年来ていただいている上川キノコの会の佐藤清吉さんです。当日、わからないキノコなども持ってきて下さい。詳しいことはレブンクルに問い合わせして下さい。



レブソウ 礼文草 2000.6.15.

マメ科オヤマノエンドウ属

マメ科オヤマノエンドウ属は日本に5種が自生しています。レブソウの他に利尻島のリシリゲンゲ利尻蓮華、暑寒別岳のマシケゲンゲ増毛蓮華、大雪山のエゾオヤマノエンドウ蝦夷御山豌豆、日高山系のオカダゲンゲ岡田蓮華などがあり、どの花も各地域特産の稀少植物です。また、礼文島で同じ時期に咲き、レブソウと間違えやすい花としてカラフトゲンゲ(チシマゲンゲ)があげられます。カラフトゲンゲは赤紫の花を株咲きし、葉に白い毛は無く緑色をしています。この他のマメ科として、クサフジ、ヒロハクサフジ、ハマエンドウ、エゾノレンリソウ、エゾヤマハギ、センダイハギ、などがあります。またマメ科の帰化植物としてはシロツメクサ、アカツメクサ、ムラサキウマゴヤシ、ルピナス、クスダマツメクサなどもあります。



新版

礼文 花の島花の道

宮本誠一郎・杉田美野里
北海道新聞社 発行
定価1100円+税

内容をじっくりと読んでいただきたい一冊です。島に移り住んで10年目花の島を歩く人たちにお願したいこと、島を思う気持ちを収めました。

カワセミの保護

8月5日、礼宝苑からかわった鳥を保護しましたと連絡を受け、行ってみると青い流星カワセミの若鳥でした。船泊のKさんに小魚をすくってもらったのですが餌をうまくとれず、残念ながら9日に落鳥してしまいました。1996年4月にも礼宝苑の庭でカワセミの死体が見つかっています。いろんな鳥に出会える礼文島は素晴らしいですね。

レブンクル/宮本

シギチの調査に協力して下さい。

礼文岳クリーンハイク報告

8月21日(火) 午前10時～15時

利尻礼文サロベツPVの会主催の礼文岳清掃登山が行われました。参加者は7名。登山道ではハナイカリ、オオヤマサギソウ、エゾスズラン、ネジバナ、コイチヨウラン、アリドウシランなどが見られました。特に針葉樹林下のアリドウシランの群落はみごとでした。コエゾゼミがたくさんなき、サカハチチョウ、アカタテハ、ミドリヒョウモンチョウなど蝶々もたくさん花々に集まっています。山頂付近でスジクワガタの雄を見たのも島では初めてでした。ゴミは礼文林道などに比べると割合少なかったのです。ただし昨年と同じように起登臼-内路の分岐点付近にはトイレの跡がいくつもありました。短時間で登れる山ですので登山者は登山前にトイレに行くことを忘れないでいただきたいと思います。山頂にトイレと水はありません。

利尻礼文サロベツパークボランティアの会

やませの森からの報告

8月16日午前7時～11時

やませの森で草刈りを行いました。

小雨の降る中、自然クラブの7名で夏草を刈って、今までに植えた小さな木の様子を見てきました。植樹した木は順調に育っているものも、死んでしまったものもあります。やませの森は森林公園の展望台の側にあります。1メートル以上ある笹を刈って、小さな苗木を植えています。植えた苗木よりも回りの草の生長が早いので、夏にはすっぽりと隠れてしまうものもあります。そんな草の中には美しい花々を咲かせるものもあります。森作りをすることでそんな花々にも出会える楽しみがあります。今、森林公園で見られる花はネジバナ、エゾスズラン、オオヤマサギソウ、ミヤマタニタデ、ツルリンドウ、ヨツバヒヨドリ、ハンゴンソウ、コウゾリナ、チシマアザミ、コガネギク、ヤマニガナ、ノリウツギなどです。3種類の野生蘭と6種のキクの仲間、注意して見るとこんなにも花が咲いています。

礼文島自然クラブ

THE RISHIRI.2
利尻の見える風景.2
花の島 8
ウスユキソウの章



2001年6月自然日誌

1日雨9.9度。
2日晴れ12.7度。培養アツモリソウ開花。
3日雨曇11.8度。4日晴れ利尻クッキリ11.8度。
5日晴れ強風18.5度。
6日晴れ21.0度。ツミ死体・尺忍菊池。
7日晴れ18.3度。金田岬アザラシ6頭。
8日晴れ18.3度。キジバト保護-入舟奥野譲治。
知床ベンサシ/アザラシ14頭。
9日雨13.9度。
10日霧雨13.1度。キセキレイ死体桃岩加藤一衛。
11日雨9.1度。12日雨10.8度。13日雨のち晴12.3度。
14日晴れ15.7度。夕日。
15日晴れ15.7度。夕日。姫沼エゾハルゼミ。
16日晴強風18.6度夕日。17日霧強風13.9度。
18日霧雨13.9度。19日雨12.5度。夕方虹。
20日曇9.7度。入舟法務局ツバメ。
21日曇晴れ11.7度。アナマ/ハヤブサ営巣。
22日晴れ16.7度。23日曇13.7度。
24日霧14.4度。金田岬アザラシ。25日晴れ14.3度。
26日霧15.1度。晩雨。27日霧のち雨19.8度。
28日霧14.4度。29日晴れ14.4度。30日12.1度。

2001年7月自然日誌

1日晴れ16.5度。利尻クッキリ。
2日霧13.9度。沓形晴れ。ホソバキノドリ。
3日雨のち晴れ19.1度。4日晴れ16.6度。
5日雨13.5度。6日雨11.9度波高い。
7日晴れ15.5度。利尻みえた。のち曇り晩雨。
PV帰化植物除去：コウリントンポポ、ブタナ。
8日雨のち晴れ13.3度。利尻クッキリ。
9日晴れ17.8度。アザラシ60頭-金田岬小林。
10日霧雨18.0度ゴメ騒ぐ。金田岬アザラシ32頭。
空港オオジュリン、キマユツメナガセキレイ。
11日霧17.7度ゴロタ岬歩道工事会議。12日晴19.2度。
13日晴れ23.9度。宇遠内植生調査(佐藤)
14日霧晴れ18.3度。15日18.0度。厳島神社礼祭。
16日曇18.1度。宇遠内歩道復元対策会議。
17日晴15.5度イワキンバイ。18日晴26.3度。ウニ漁。
19日晴曇り。利尻登山沓形コース往復
20日雨。種富駐輪場：セイヨウヤブイチゴ。
大磯ウミネコ観察会(井関)ヤナギラン。
北麓野営場トイレ問題(佐藤、愛宏)。
21日曇一時雨。ボン山姫沼クリーンハイク観察会
22日曇雨一部晴れ。沓形岬：ウミドリ。
磯の生き物観察会(北大下村他)。
23日晴れ25.5度夜雨。姫沼ベニバナイチャクソウ。
24日雨18.7度。25日晴れ29.9度。
26日曇21.9度利尻クッキ。27日晴25.0度利尻クッキ。
28日晴14.3度利尻クッキ。ウニ漁。夕日が綺麗。
29日晴れ21.3度利尻クッキリ。ウニ漁。夕方雨。
金田岬ゴマフアザラシ37。スコトン岬アザラシ。
30日曇雨17.6度。31日18.7度。